

## ホルムズ海峡における多国籍軍事ミッションに関する共同声明（仮訳）

4月17日に英国及びフランスが共同議長となり開催された首脳級会合に続き、英国、フランス及びパートナー諸国は、ホルムズ海峡における航行の自由を支持するため、外交、経済及び軍事における集団的能力を活用することへのコミットメントを確認する。航行は、国連海洋法条約（UNCLOS）の規定及び国際法に基づき、自由でなければならない。

2026年5月12日、英国及びフランスは、38か国の国防大臣又は代表を招集し、独立した、かつ厳格に防衛的性格を有する多国籍軍事ミッションに対する政治的支持を表明することを発表した。

関係国及び海運業界との協議の下、本ミッションは民間船舶の航行の支援、商業船舶運航事業者への安心の提供、及び機雷除去活動を実施する。本ミッションの活動は、脅威により行動が制限されない環境下でのみ開始され、かつ国際法及び各国憲法に完全に準拠して実施される。

本ミッションは他のいかなる軍事作戦とも区別されるものであり、全ての関係国及びパートナー諸国との間で明確な意思疎通及び衝突回避のチャンネルを維持する。本ミッションは、現在も最優先事項である継続中の外交的関与及び沈静化に向けた取組を補完するものであり、同時に国際貿易の安全に対する具体的なコミットメントを示すものである。

脅威により行動が制限されない環境となり次第、作戦を開始できるよう準備を進めるに当たり、我々署名国は、本ミッションへの政治的支持を表明する。なお、各国固有の制約や議会手続が必要となることに留意する。我々は、更なる貢献を促す。